

2/21 五種

政活費使い統一協会系行事へ 二重県議新たに4人

共産党「返還を」

から支出していたと明
らかにしました。会見



日本共産党三重県委員会は20日、県庁で記者会見し、統一協会と三重県議の関係調査（第2次）で、新たに自民党県議1人と民主系県議（新政みえ）3人が関連団体行事への参加旅費を政務活動費

会見で調査結果を報告する大嶽氏

20日、三重県庁

で大嶽隆司県議が報告しました。明らかになつたのは自民党的な津田健児、新政みえの三谷哲央、舟橋裕幸、杉本熊野の4県議。

津田氏は「平和大使協議会」が開与する「全国地方議員連絡会議」の世話人として、18年5月に東京都で行

われた研修会に参加。舟橋氏と杉本氏は17年7月、三谷氏は19年7月に「世界平和女性連合」が開わる留学生日本語弁論大会に参加。

三谷氏は19年11月の県平和大使協議会の総会にも参加しています。政務活動費からの支出は、津田氏が約4万2千円、三谷氏は2件で約7千円、舟橋氏と杉本氏はそれぞれ約3千円です。

昨年9月に覚県委員会が公表したものと合

わせると、関与した現職県議は自民党7人、新政みえ4人の合計11人に上ります。

大嶽氏は「前回の調査結果を発表した際、党は各会派に所属県議と統一協会との関係調査を申し入れており、その時点で自ら明らかにすべきだった。政務活動費を返還すべきだ」と訴えました。

われた研修会に参加。舟橋氏と杉本氏は17年7月、三谷氏は19年7月に「世界平和女性連合」が開わる留学生日本語弁論大会に参加。三谷氏は19年11月の県平和大使協議会の総会にも参加しています。政務活動費からの支出は、津田氏が約4万2千円、三谷氏は2件で約7千円、舟橋氏と杉本氏はそれぞれ約3千円です。

昨年9月に覚県委員会が公表したものと合